

日付 月 日

○数量の表し方～不等式～

例) ある数 x から 3 を引いた数は 4 より小さい
式)

… 数量の大小を不等号を用いて表した式を**不等式**という

不等号まとめ

・ $x < 2$ … x は 2 より小さい。 x は 2 未満。 $x = 1$ $x = 2$ $x = 3$

・ $x > 2$ … x は 2 より大きい。 $x = 1$ $x = 2$ $x = 3$

・ $x \leq 2$ … x は 2 以下。 x は 2 以内。 $x = 1$ $x = 2$ $x = 3$

・ $x \geq 2$ … x は 2 以上 $x = 1$ $x = 2$ $x = 3$